



日章学園九州国際高等学校校長便り 神無月

建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す

学園スローガン：心を一つに

学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。

学園創立70周年 令和2年(2020年)10月1日(木) 校長 屋田伸仁



## 心が変われば 運命が変わる



10月1日(木)は後期開講式でした。読書の秋です。以前読んで、感銘を受けた本を紹介しました。プロ野球で偉大な功績を残した松井秀喜選手の「不動心」(新潮新書発行)という本です。その本の中で、松井選手は星稜高校時代に山下監督から影響を受けた言葉を紹介しています。

心が変われば、行動が変わる。

行動が変われば、習慣が変わる。

習慣が変われば、人格が変わる。

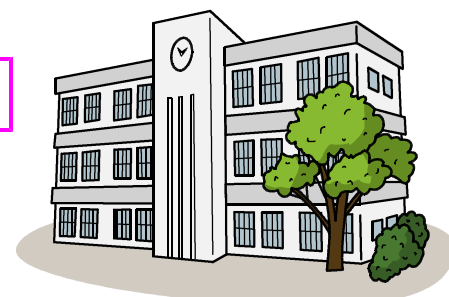
人格が変われば、運命が変わる。

この運命の法則は学習の取組や日常生活にも活かれます。たとえば、宿題をあまりやらない人が、これからは必ずやると心で強く思う。次は行動です。最初は苦痛だったが、習慣化されて、だんだん宿題もラクに提出できるようになった。すると、勉強がわかるようになって学校が楽しくなり、性格が明るく、前向きになった。中間・期末テストの成績も向上し、自信を持って、志望した大学に合格できた。こんな具合に運命というのは良い方向に回り始めるのだと思います。

しかし、これまでを振り返って、どうも、自分の運命はよくなかったと思う人は、おそらく、行動が三日坊主で、習慣まで行かなかったり、途中で心が折れて前向きになれなかったり、……。いろいろ心当たりがあるでしょう。運命の主人公は自分自身です。「心が変われば、運命が変わる」心を新たにしてい、自分の運命をよい方向に変える行動をもう一度起こしてみましよう。そのとき、自分に質問してみてください。

- ① 心を変える決意をしたか？ ② 一日目(一回目)を実行したか？  
③ 続けているか？ ④ プラス思考で前向きにがんばっているか？

## 単位制 × 全日制



先日、高校訪問をしていたとき、本校のポスターやパンフレットの「単位制×全日制」を見た先生が、「日章学園九州国際高校は、単位制と全日制とコースが選択できるのですか。」という質問をした。予想外の質問だったので、とても驚いた。その先生は、単位制＝通信制というふうに考え、本校は通信制コースと全日制コースがあると思っていたらしい。中堅の先生がそういう認識だということは、一般の保護者や生徒はなおさら、そう思っていると感じた。そこで、表にして、わかりやすく説明したい。

一般の高校	学年制	全日制
本 校	単位制	全日制
通信制高校	単位制	通信制

小中学校や一般的な高校は学年制です。本校と通信制高校は単位制です。学年制と単位制の違いは、学年制は学年に必要な単位が取得できないときは留年します。単位制は卒業までに74単位を取得すればよく、留年はありません。では、通信制高校と全日制高校との違いは、前者は自宅学習が中心で、後者は学校で学習します。なお、本校は遠方から来る生徒には、入寮を勧めています。ほとんどの通信制高校に寮はありません。本校の特徴を正確に言えば、

日章学園九州国際高等学校は、寮のある単位制の全日制高校